

令和 7 年度 佐久穂町社会福祉協議会 事業報告

令和 7 年度は、物価高騰の状況が引き続き継続し、エネルギー価格の高止まりに伴い、食料品や燃料費等、生活に直結する費用の上昇が続いた 1 年となりました。住民生活への影響は依然として大きく、日常生活における不安や負担が増大しています。佐久穂町では、高齢化が進む中、独居の高齢者も増えつつあり、住み慣れた場所で生活するためには、地域の助け合いが更に必要となっています。そうした中で佐久穂町社会福祉協議会（以下、佐久穂町社協）では、地域住民の困りごとに寄り添い、安心して暮らし続けることができる地域づくりを目指し、各種福祉事業に継続して取り組みました。

法人運営部門では、介護・福祉人材の不足を解消するため、新たに 4 名の職員を採用いたしました。これにより、介護保険サービス等や地域福祉事業の体制を強化し、サービスの安定供給に努めました。施設管理においては、地域福祉や在宅福祉の拠点としての機能を維持するため、老朽化に伴う修繕計画を佐久穂町の実施計画に計上いたしました。あわせて、指定管理期間の満了を迎えた高齢者福祉施設等についても、中長期的な運営を見据えて指定管理の更新申請を行っております。また、在宅福祉サービスを取り巻く経営環境は依然として厳しい状況にありますが、職員がやりがいを持って働けるよう、働き方に関する講座の開催や制度を活用した処遇改善を実施し、職場環境整備に注力いたしました。

地域福祉部門では、地域のボランティア・住民の皆さまのご協力のもと、ふれあいサロンや健康教室を実施いたしました。超高齢化を迎えた地域の課題が顕在化する中で、住民同士の助け合いの重要性はより一層高まっています。こうした新たなニーズや課題等に対応できるよう「ふれあいサポート事業」の見直しを行いました。生活上の困りごとに一つひとつ丁寧に向き合うべく、生活の困りごとサポートプロジェクトを立ち上げ、「生活のあし」、「ゴミ出し」などテーマごとに再考いたしました。地域内での「支え合い」の仕組みを構築するため、ボランティアの皆様と協議を重ね課題解決に向けた取り組みを推進いたしました。また、地域福祉の魅力を伝えるため、ホームページや SNS を活用した情報発信に努めました。

在宅福祉サービス部門では、事業所によっては利用者数が著しく減少した月もありましたが、全体を通して利用者数が昨年より上回ることができました。

居宅介護支援事業では、独居高齢者が増える中で、多様化している条件下で、様々な社会資源を活用し、介護サービスに繋げました。

訪問介護事業では、慢性的な人材不足により、新規利用者の受入れが困難な状況もありましたが、サービスの質を落とすことなく、利用者増に繋げることができました。

通所介護事業では、要介護度が高い利用者が入所施設へ移行したこと等により、後期の利用者数の変動が見られ、大変厳しい経営状況となりました。また、そのような状況下でもボランティアの受け入れを積極的に行い、利用者様との交流を深めました。お祭りや季節のドライブ（花見・紅葉）などのイベントは大変好評を得ることができ、今後もサービスの維持・継続に努めてまいります。

以下に令和 7 年度において実施しました各事業実績の詳細について項目ごとに報告いたします。

法人運営課

1 組織運営

法人組織としての適切な運営ができるよう、人事・労務管理、財務管理等を含めた各部門の総合的な調整などを行いました。理事会、評議員会、監事会等を定款に基づき、開催しました。(別表イ)

(1) 理事会の開催

第1回理事会	令和7年4月28日	提出者10名(書面決議)
第2回理事会	令和7年6月13日	出席者9名
第3回理事会	令和7年6月30日	出席者8名
第4回理事会	令和7年12月22日	出席者8名
第5回理事会	令和8年3月23日	出席者8名

(2) 評議員会の開催

第1回評議員会	令和7年6月27日	出席者14名
第2回評議員会	令和7年12月24日	出席者12名
第3回評議員会	令和8年3月24日	出席者13名

(3) 監事会の開催

令和6年度決算監査	令和7年5月26日	出席監事2名
令和7年度中間監査	令和7年10月23日	出席監事2名

(4) 評議員選任・解任委員会の開催(書面決議)

第1回評議員選任委員会	令和7年6月16日	提出委員5名
第2回評議員選任委員会	令和7年7月4日	提出委員5名
第3回評議員選任委員会	令和8年1月9日	提出委員5名

(5) 管理者会(係長会議)

定例会議 月1回開催(第2週火曜日)全12回

(6) 医療福祉連絡会

第1回	令和7年5月30日
第2回	令和8年1月27日

2 苦情処理第三者委員会

利用者様の満足度を高め、権利を擁護するとともに、利用者様が福祉サービスを快適に利用することができるように苦情解決に向けた取り組みを行いました。

事故件数47件、ヒヤリハット106件、公用車事故数12件

令和7年9月4日	第三者委員会	出席委員5名
令和7年10月8日	苦情対応システム研修会	出席委員5名

3 自主財源の確保

(1) 社会福祉協議会費

一般会費 2,721 件 2,745,750 円

特別会費 128 件 832,000 円

(2) 寄付

現金 5 件 81,024 円

4 災害対策

デイサービス等を行っている状況でも、利用者様や職員の安全確保がスムーズにできるよう、避難訓練を下記のとおり実施いたしました。

場 所	事 業 所	日 時	想 定	内 容
ふれあい支所	社協全体	令和 7 年 8 月 31 日	土砂災害	総合、情報伝達訓練
	ふれあいデイ	令和 7 年 10 月 29 日	火 災	消火訓練、通報訓練、避難訓練
	ふれあいデイ	令和 8 年 3 月 14 日	地 震	避難訓練
こまどり支所	こまどりデイ	令和 7 年 10 月 31 日	火 災	避難訓練
	こまどりデイ	令和 8 年 3 月 5 日	地 震	避難訓練
宅老所 よりあい亭	よりあい亭	令和 7 年 9 月 8 日	火 災	通報訓練、避難訓練
	よりあい亭	令和 8 年 3 月 16 日	地 震	避難訓練
BCP(事業継続計画)訓練 (場所：ふれあい支所)		令和 7 年 10 月 29 日	地 震 震度 4	建物一部倒壊の危険性がない か外周の点検、避難場所の想 定、計画書の確認

5 職場環境改善（働き方総合事業）

安心できる職場環境を目指し、働き方の環境を整備するため下記講座を開催しました。

・働き方改革講座

「ワークライフバランス」 令和 8 年 1 月 20 日 参加者 32 名

6 人材育成・キャリアアップ研修

職員の専門性や課題解決能力等の向上を図るため、長野県や長野県社会福祉協議会（以下、県社協）が主催する研修等の外部研修に参加するとともに、組織風土の改善や法令遵守を推進するため、内部研修を実施し、職員の資質向上に努めました。（別表ロ）

7 指定管理施設の管理

指定管理者として、公の施設として求められる役割及び機能を維持するため下記のとおり管理運営を行いました。

[主な工事等]

こまどり支所 地下タンク工事 令和7年12月15日～19日

八千穂老人福祉センター 男女浴入口床修繕工事 令和8年1月10日～16日

ふれあい支所 エレベーター老朽化部品交換等工事 令和8年3月16日～18日

[施設の利用状況] (別表ハ)

1 花の里ふれあい (高野町老人福祉センター含む)

利用回数 313 件 延べ 2,657 名

2 デイサービスセンターこまどり・八千穂老人福祉センター

利用回数 323 件 延べ 2,236 名

8 募金・義援金・救援金への協力

(1) 募金

① 共同募金配分金事業への協力

2,623 件 2,709,116 円

② 日本赤十字社資募集事業への協力

2,690 件 1,399,250 円

(2) 日赤災害義援金

令和6年9月能登半島大雨災害義援金 5,712 円

令和7年大船渡市林野火災義援金 110 円

(3) 日赤海外救援金

ウクライナ人道危機救援金 5,100 円

令和7年ミャンマー地震救援金 10 円

9 広報・啓発活動

社協活動の周知徹底と福祉サービスの情報提供を図るため、広報誌「社協だより」を発行しました(7月、2月)。

また、Facebookでデイサービスや居宅介護支援等各部門での事業紹介や、サロン・カフェ等地域福祉活動紹介、災害ボランティア派遣情報等、広報誌では伝えきれない情報を積極的に投稿し、情報発信の充実に努めました。

ホームページによる情報提供 <https://www.sakuhotown-shakyo.or.jp/>

Facebookによる情報発信

<https://www.facebook.com/profile.php?id=100067768008495>

(別表イ)

令和 7 年度理事会の開催

月 日	審 議 案 件	出席理事数
令和7年 4月28日	第1回理事会（書面決議） 議案第1号 評議員選任・解任委員の選任について	10
6月13日	第2回理事会 議案第2号 評議員候補者の選任について 議案第3号 令和7年度一般会計補正予算(補正第1号)について 議案第4号 令和6年度事業報告の承認について 議案第5号 令和6年度一般会計決算の承認について 報告第1号 令和6年度決算監査報告について	9
6月30日	第3回理事会 会長・副会長の選定について 報告第2号 評議員の選任結果について 議案第6号 苦情解決に関する規定に基づく第三者委員の承認について 議案第7号 評議員候補者の選任について	8
12月22日	第4回理事会 令和7年度職務の執行状況について 議案第8号 評議員候補者の選任について 議案第9号 共同募金会配分委員会委員の選任について 協議事項1 社会福祉功労表彰者の選考について	8
令和8年 3月23日	第5回理事会 令和7年度職務の執行状況について 報告第3号 評議員の選任結果について 議案第10号 令和8年度事業計画について 議案第11号 令和8年度一般会計予算について	8

令和 7 年度評議員会の開催

月 日	審 議 案 件	出席評議員数
令和7年 6月27日	第1回評議員会 報告第1号 評議員の選任結果について 議案第1号 理事・監事の選任について 議案第2号 令和7年度一般会計補正予算(補正第1号)について 議案第3号 令和6年度事業報告の承認について 議案第4号 令和6年度一般会計決算の承認について 報告第2号 令和6年度決算監査報告について	14
12月24日	第2回評議員会 議案第5号 理事の選任について	12
令和8年 3月24日	第3回評議員会 議案第6号 令和8年度事業計画について 議案第7号 令和8年度一般会計予算について	13

(別表ロ)

令和 7 年度職員研修実績

月 日	研 修 内 容	参加人員	研修場所
令和7年 5月13日 14日	市町村社会福祉協議会相談事業新任担当職員研修	5	オンライン
5月23日	リスクマネジメント研修	1	JA長野県ビル
6月27日 7月25日	OJTリーダー養成研修	1	あいとぴあ臼田 佐久交流文化館浅科
7月2日～10月2日 内7日間	長野県相談支援従事者初任者研修	1	伊那文化会館 ホクト文化ホール
7月22日 8月 6日	令和7年度全国福祉教育推進委員研修	1	オンライン 長野県社協
7月29日	令和7年度長野県内社会福祉協議会職員基礎研修	3	JA長野県総合研修所
8月 1日 9月10日	キャリアパス制度構築基礎研修	1	浅間温泉文化センター
8月7日	令和7年度苦情対応実践講座	2	長野県高校教育会館
8月22日～11月21日 内6日間	長野県認知症介護実践者研修	2	佐久平交流センター
9月1日～3月12日 内4日間	長野県地域福祉コーディネーター総合研修	3	浅間温泉みやま荘
9月3日 4日	令和7年度介護支援専門員専門研修	1	浅間温泉文化センター
9月11日	社会福祉法人会計実践的基礎講習	1	オンライン
10月6日	社会福祉施設等における感染症及び 食中毒等の発生並びに拡大防止等に係る研修会	8	佐久合同庁舎
10月15日	キャリアパス制度運用研修【人事評価編】	2	松本市総合社会福祉センター
10月16日	キャリアパス制度運用研修【職員研修編】	2	松本市総合社会福祉センター
10月24日	傾聴ボランティア基礎講座	3	社協ふれあい支所
11月5日	支援者の為の消費トラブル対応セミナー	2	JA長野県ビル
11月13日	令和7年度高齢者の権利擁護に関する研修	7	佐久穂町役場
11月20日	令和7年度日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会	1	オンライン
11月20日 21日	福祉職員生涯研修 チームリーダー課程	3	佐久市生涯学習センター
12月9日	令和7年度介護保険事業者等集団指導	4	オンライン
令和8年 1月16日	令和7年度心配事相談所等相談員研修	1	コスモホール
1月20日	ワークライフバランス研修	32	社協ふれあい支所
2月12日	地域外の力を活かす～地域の協働力の磨き方～	5	オンライン
2月10日	精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に関する研修会	1	佐久市市民創錬センター
2月26日	運転ボランティア担い手養成講座	3	社協ふれあい支所
2月28日	感染症対策研修会	2	千曲病院

(別表ハ)

令和7年度 高野町・八千穂老人福祉センター利用状況

高野町老人福祉センター			八千穂老人福祉センター		
利用団体	回 数	延人数	利用団体	回 数	延人数
銭太鼓	23	234	いきいき倶楽部	256	1,773
マンドリン	21	128	こまどりカフェ	24	173
太極拳	13	166	こまどり体操	12	23
地域いきいき健康クラブ	13	330	補聴器相談	1	3
れい輪の会	11	304	大正琴	27	237
傾聴ボランティア	12	82	八千穂護国神社崇敬会	3	27
認知症予防チーム佐久穂	5	50			
更生保護女性会	3	32			
脊髄小脳変性症友の会	12	36			
佐久広域年金受給者協会	1	10			
ほっとカフェ	24	579			
おとこのカフェ	47	180			
手をつなぐ育成会	10	32			
シニアクラブ	10	101			
身体障害者協会	4	29			
遺族会	4	38			
舞踊	3	17			
くりんそう	57	63			
まいさぼ	33	112			
理事会	4	68			
評議員会	3	66			
計	313	2,657	計	323	2,236
			合計	636	4,893

・高齢者の親睦を図る場として、また各種相談事業やレクリエーション及び介護予防教室等の場としての利用、並びに福祉団体やボランティア団体の皆さんの福祉活動推進の場として提供しています。

地域福祉課

1 地域福祉活動計画

地域福祉活動計画の推進に向け、評価・検証業務を NPO 法人スコープに業務委託しました。令和 7 年度は、重点プロジェクトを中心に取組状況の確認や成果・課題の整理を行いました。また、メンバー間で情報共有や意見交換を実施し、課題認識の共有を図ることができました。評価シートを活用しながら各取り組みを振り返り、次年度に向けた課題整理と継続的な推進につなげました。

今後も、地域課題や住民ニーズの変化を踏まえながら、関係者間で情報共有を行い、地域福祉活動計画の着実な推進に努めていきます。

2 生活支援体制整備事業（別表 1）

住民主体による「地域で支えあう仕組みづくり」を目指し、地域住民及び第 1 層コーディネーター、行政・関係機関と連携しながら、第 2 層生活支援コーディネーター業務を行いました。

今年度は生活の困りごととして、①「生活のあし」②「ゴミ出し支援」③「ファミリーサポート」をテーマとし、地域福祉課職員がそれぞれチームを編成し、取り組みました。

「生活のあし」では、令和 6 年度に引き続き課題に取り組みました。令和 6 年度の講座での検討を経て、9 月には「生活の『あし』を考える。ミーティング 3」を開催しました。このミーティングには、外出・移動支援に意欲を持つ町民が集まり、全国移動ネットや既存の支援団体から各地の事例や具体的な手法を学びました。その後、活動を形にするためのグループワークを行ったことで、参加者の間で「自分たちで支援団体を立ち上げよう」という具体的な動きが本格化しました。これを受け、令和 7 年度には全 4 回の「立ち上げ検討会議」を実施しました。会議では、支援者同士で活動ルールを細かく話し合ったほか、団体運営に不可欠な基本的枠組みの確認を行うなど、設立に向けた着実な準備が進められました。

「ゴミ出し支援」については近隣市町村の取り組み状況を調査し、シルバー人材センター佐久穂支所から支援状況を聴き取りました。また、小諸市社会福祉協議会とゴミ出し支援について情報交換会を開催しました。情報収集を進めるなかで、地域におけるニーズや既存サービスとの調整が重要であることを再確認しました。今後は関係機関と連携しながら、支援対象や実施方法等について、整理・検討を進めていきます。

「ファミリーサポート」については近隣市町村の取り組み状況の情報収集及び佐久穂町こども課との情報共有・意見交換を行いました。町の子育て支援施策との役割分担やニーズの把握、担い手の確保等が今後の課題になることを確認できました。

3 生活福祉資金貸付に関する事業

所得の少ない世帯や高齢者世帯などに対し、経済的自立と生活意欲の助長・社会参加の促進を図り、安定した生活に向けての資金を貸付する制度で、初期相談や申込、申請窓口などの業務を行っています。

令和7年度の相談件数は4件あり、いずれのケースも県社協との協議の中で貸付要件には該当しませんでした。今年度から実施している緊急食糧支援や、県社協の行っている日用品等緊急支援につなげることができました。

4 日常生活自立支援事業

県社協との受託契約に基づき、認知症高齢者や、知的障がい・精神障がいのある方など判断能力が十分でない方に対して、地域において自立した生活が送れるよう、生活支援員を派遣し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理の支援を行いました。

近年、高齢独居の方や精神障がいの方の利用が多い傾向にあり、新規相談についても同様の傾向が見られます。

また、令和7年度は、本事業を経て成年後見制度へ移行したケースが1件ありました。

○ 業務の状況(令和8年3月末日現在)

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	合 計
契約者数	0	1	3	4
相談援助延べ件数	10	12	60	82
生活支援員利用援助件数	4	24	51	79
新規相談件数	1	1	1	3
新規契約件数	0	0	0	0
解約件数 (内成年後見制度移行件数)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)

5 有償在宅福祉サービス事業「ふれあいサポート」

ゴミ出しや雪かきなど、ご近所での助け合い活動は、日頃からのご近所での繋がりが大切です。佐久穂町社協では、小地域の範囲で助け合い活動ができるように調整・働きかけを行っています。急を要する相談などの難しいケースにおいては、関係機関等との連携を図りながら、様々な対応方法で調整しました。

隣近所では対応できない場合が多くなっており、生活の困りごとの一つである「ゴミ出し支援」に関して現会員にアンケート調査を実施しました。

6 ボランティアまちづくりセンター

ボランティア活動を希望する個人や団体に登録してもらい、情報提供やコーディネートを行い、ボランティア活動の推進を図りました。また、佐久穂町社協が窓口となり、ボランティア活動者の活動中の事故や怪我、ボランティア活動者が主催しているイベントに参加している方々の事故や怪我に備えたボランティア保険の加入手続きを行いました。

(1) ボランティア登録数

個人登録数	団体登録数
108 名	14 グループ (140 名)

(2) ボランティアフォーラムへの参加

「第 41 回佐久地区ボランティア・地域活動フォーラム」が開催されました。

日 時： 令和 7 年 11 月 21 日（金）12：30～16：00

場 所： 南牧村中央公民館

テーマ： 「食をととした困窮者支援に関わり続けて四半世紀
～ 民間支援から見えてきたこと」

講 師： 山谷農場 主宰 藤田 寛 氏

(3) ボランティア講座の開催

「傾聴ボランティア基礎講座」

日 時： 令和 7 年 10 月 24 日（金）10：00～16：00

場 所： 佐久穂町社協ふれあい支所 2 階 多目的ホール

講 師： 長野県傾聴ボランティア連絡協議会 弓削 淑子 氏

内 容： 傾聴の理念と基礎知識を学び、ロールプレイングで活動のイメージを持つ

参加者： 町内 13 名

7 災害ボランティアセンター

災害発生時に被災者及び被災地域からのニーズを基にボランティア活動が出来るよう、災害ボランティアセンターのマニュアルの見直しを継続しました。

災害時の対応においては地域住民や関係機関とのつながりが重要であることから、日頃から連携が取れる体制づくりを行いました。

・令和 7 年度 長野県内社協 DSAT チーム員に地域福祉課員 1 名登録

・研修会への参加

「佐久市災害ボランティアセンター設置・運営訓練」

日 時： 令和 7 年 8 月 9 日（土）

場 所： 佐久市福祉総合センター

内 容： 本部・総務、要請受付班、派遣調整班など事前に割り当てられた各班へ分かれ、台風による災害を想定した災害ボランティアセンター設置の実地訓練

8 ふれあい・いきいきサロン（別表 2, 3）

住民が気軽に参加でき、交流できる多様な集いの場づくりを行い、楽しみや生きがいづくりができるサロン活動を推進しました。サロンリーダーとの個別相談の中で、ボランティア活動者の情報提供やつなぎ、サロン企画の相談など地域主体でサロンが開催できるよう、支援・助成しました。

令和8年2月24日には地域活動情報交換会を開催し、各地区のサロン・健康教室の代表者に出席いただきました。それぞれの地区で抱えている課題や活動内容を共有することができ、集合して話し合う必要性について再確認できた時間となりました。担い手不足、高齢化など共通する課題について共有し、他地区の工夫や活動を知ることによって活動のヒントになり、「無理をしないで長く続ける」ことが大切だと再確認しました。

9 地域交流カフェの開催

「ほっとカフェ」「こまどりカフェ」「こまどり体操」「おとこのカフェ」を毎月開催しました。また、小規模で集まる「ミニおとこのカフェ」も定期的に行いました。カフェの開催にあたっては、ボランティアさんと協働して準備を行い、様々なボランティアさんの発表の場として会場を盛り上げてもらいました。

	開催数	参加延べ人数
ほっとカフェ	24回	579人
こまどりカフェ	24回	173人
こまどり体操	12回	23人
おとこのカフェ	47回	180人

10 ほっとこーる

地域のサロンや地域交流カフェ等の集いの場に出向くことが難しくなった地域の方々の孤立感の解消を図り、つながりを絶やさないことを目的とし、電話を活用した傾聴ボランティア活動を行いました。

年に何回かお手紙を発送した際には、町内にある障害福祉サービス事業所から提供を受けた折紙等の作品を同封し、電話だけではない社会的なつながりをつくる活動も行えました。

今後も直接集まれるカフェなどの開催と並行して、普段の生活の中で出来るつながりの形が継続できるよう支援していきます。

利用者	実施回数	延べ人数
16名	37回	150名

11 日本赤十字社事業

日本赤十字社は、国内の災害救護はもとより、海外における緊急支援や様々な救援活動を展開しています。赤十字活動は皆様から寄せられる活動資金によって支えられ、当社協では、日本赤十字社佐久穂町分区として、令和 7 年度の活動資金収納実績（2,690 件、1,399,250 円）を全額日本赤十字社へ納入しました。

また、令和 6 年能登半島地震義援金、令和 7 年大船渡市林野火災義援金、ウクライナ人道危機救援金、令和 7 年ミャンマー地震救援金を日本赤十字社長野県支部に送金しました。

12 結婚相談事業

(1) 白樺結婚相談所活動報告 隔月第 3 日曜日午後 1 時～5 時(受付 4 時まで)

年 月 日	件数	開催場所
令和 7 年 5 月 18 日	1	小海町
7 月 20 日	2	佐久穂町（生涯学習館花の郷・茂来館）
9 月 21 日	2	南相木村
11 月 16 日	4	佐久穂町（生涯学習館花の郷・茂来館）
令和 8 年 1 月 18 日	3	小海町
3 月 15 日	1	佐久穂町（生涯学習館花の郷・茂来館）

(2) 佐久穂町結婚相談員会活動報告

・結婚相談員会定例会

○ 開催日 毎月第 3 火曜日 午後 7 時から 社協ふれあい相談室にて計 7 回

○ 定例会内容 白樺結婚相談所の内容報告及び相談員間の情報交換など

○ 相談員交流会 実施日：1 月 27 日(火) 参加者：各町村相談員・関係職員

内容：長野県婚活支援センター事業報告及び相談所の事例報告

・相談員活動報告

○ 相談員 8 名による電話・訪問・お見合い活動 延べ回数 222 回

(電話・メール等 188 件・面談 23 件・お見合い 5 件・相談員連絡打合せ 6 件)

(3) 成婚数 1 組

(4) イベント活動実績

年月日	項目／場所	内容／参加者
令和 7 年 12 月 20 日(土)	○婚活イベント(佐久穂町社協主催) Dinner Party(レストランたかとんぼ)	○内容： 佐久穂町産の食事を楽しみながら交流会 ○参加者： 男性 10 名・女性 6 名 相談員 6 名・事務局 2 名
令和 8 年 2 月 28 日(土)	○婚活イベント(白樺結婚相談所主催) スノーシューでさんぽコン	○内容： スノーシュー体験 昼食と交流会 ○参加者： 男性 7 名・女性 5 名 相談員 8 名・事務局 4 名

13 佐久穂町戦没者追悼式事業

日清・日露戦争以降の全戦没者に対し追悼の誠をささげるとともに、平和を祈念するため10月2日に茂来館で佐久穂町戦没者追悼式を挙行了しました。

令和7年度より佐久穂中学校生徒代表による「平和への誓い」の発表があり、未来を担う子どもたちが平和の尊さを改めて考え、参列者と平和の誓いを共有する場となりました。

14 福祉と健康のつどい事業

例年、茂来館で開催していましたが、今年度は初の試みとして「千曲病院祭」と同時開催しました。佐久穂町社協では、ふれあい支所を「ふれあい会場」として開放し、「病院会場」とともに多くの来場者でにぎわい、好評をいただきました。

15 小中学校福祉教育推進事業

福祉活動体験を通じて障がいや高齢について当事者の思いを知り、生徒一人ひとりが自分たちの暮らしについて考え、できることに取り組めることを目的に福祉教育を実施しました。令和7年度は5月30日に佐久穂中学校9学年を対象に、高齢者疑似体験を実施しました。

16 各種福祉団体の活動推進事業

佐久穂町の福祉団体(シニアクラブ連合会・手をつなぐ育成会・身体障害者福祉協会)などの事務を行い、総会・役員会等への参加や活動支援を行いました。

17 相談支援事業

令和7年度は佐久穂町役場経由での相談から契約・サービス利用となり、継続的に関わりを持つことができました。町内相談支援連絡会に参加し、相談支援員同士の情報共有から多角的に支援を捉えることができました。また、横のつながりも大切にし、必要な時に対応できるように日頃から関係機関との連絡等を行いました。

18 ふれあい広場「くりんそう」

閉じこもりがちな方の社会参加と居場所づくりを目的としています。閉じこもりがちな方が身近にある居場所に通い、色々な世代や同じ悩みを持つ人達と交流することで社会参加につながるよう、居場所や活動の提供を行ってきました。必要に応じて生活相談を保健師と対応し、関係機関と共有しました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開催回数	1	3	4	5	2	3	2	4	4	9	10	10	57
参加延べ人数	1	4	4	5	2	3	2	4	4	11	11	12	63

内訳：女性2人、男性1人 知的1人、精神2人、身体0人

(別表1-1) 令和7年度 第2層生活支援コーディネーター活動実績報告書

令和7年4月～令和8年3月

【住民との地域づくりに向けた認識共有】

取り組み種別	活動日	人数	活動内容（会議/学習会企画と開催）
地域活動情報交換会の開催	R8.2.24	20	ふれあい・いきいきサロン 地域リーダー対象 「地域活動情報交換会」 ・健康福祉課保健係、包括支援センター、社協地域福祉課、生活支援コーディネーターからのお知らせ ・ボランティア活動紹介 ・グループワーク：活動内容・うれしかったこと、困りごとなど ・全体発表（共有）
取り組みに対する成果	各地区のサロン・健康教室の代表者に出席。各地区で抱えている課題や活動内容を共有することができ、集合して話し合う必要性について再確認できる時間となった。地区によって担い手不足、高齢化など共通する課題について共有した。長く続けていくコツとして「無理をしない、やれる範囲で行う」などの意見が出された。		

【住民（助け合い組織）との現状確認】

取り組み種別	活動日	人数	活動内容（活動に対する調査/学習会に向けた打合せ）
気になるひと、したいこと生活の「あし」を考える。ミーティング3	R7.9.30	24	対象：佐久穂の移動・外出支援に支援者として興味のある方 内容：第1回、第2回の振り返り 他町村での事例発表 講師：全国移動サービスネットワーク 石山氏 グループワーク：支援をする時のルールについて（活動エリア、支援内容、実施時間）
「くらしのあしの会」支援者顔合わせ会議（第1回）	R7.12.5	13	対象：団体ボランティアの支援者 内容：団体発足にあたり支援者として参加できると回答を得られた方々の顔合わせ（自己紹介、名簿作成） 団体名の検討 前回ミーティングの結果報告及び終了後反省会の報告（グループワークまとめ、アンケート結果報告、社協で手伝えること、運転者講習について、保険について） 団体の目標決め（大目標、中目標、小目標の設定）
「くらしのあしの会」団体検討会議（第2回）	R8.1.26	16	対象：団体ボランティアの支援者 内容：団体名の検討 支援についてのアンケート結果の開示と深掘り検討（支援内容、料金の取り方、運営費の確保、料金設定） 運転者講習について
令和7年度長野県移動サービス事例報告会	R8.2.3	5	対象：長野県移動支援事業を利用した社協職員、支援者代表 内容：ZOOM会議 長野県での移動サービスの現状説明 全国移動サービスネットワークからの基調報告 事例報告…佐久穂町（代表 荻原、地域福祉課 片井発表）、塩尻市、富士見町 グループディスカッション
「くらしのあしの会」団体検討会議（第3回）	R8.2.9	14	対象：団体ボランティアの支援者 内容：支援についてのアンケート結果の開示と深掘り検討（支援内容、料金の取り方、運営費の確保、料金設定）1/26の続き 運転者講習について
佐久穂町運転ボランティア担い手養成講座	R8.2.26	12	対象：団体ボランティアの支援者、支援に興味のある町民 内容：講師 全国移動サービスネットワーク 4名 講義 移動サービス概論、運転に必要な知識と心構え、実習ガイダンス、実技 運転実技
「くらしのあしの会」団体検討会議（第4回）	R8.3.23	10	対象：団体ボランティアの支援者 内容：運転者講習会の振り返り 会則について 補助金申請について 試験運行について
取り組みに対する成果	昨年度から引き続き、検討を重ねている生活の困りごと「あし」については住民団体が立ち上がり、移動支援の仕組みの検討段階に入った。今年度は生活の困りごととシリーズとして「あし」に加え、「ゴミ」と「ファミリーサポート」について地域福祉課でプロジェクトを立ち上げ、調査・検討に入った。（ゴミとファミリーサポートについては以下に表記） 生活の「あし」を考えるミーティングでは、本年度から地域の困りごととシリーズ「あし」として地域福祉課3名のチームを編成し、前年度に引き続き会議を開催してきた。第3回生活の「あし」では佐久穂の移動・外出支援において第1回、第2回に出ていただいた方の中でも支援者として活動をしたい方を対象として開催し、実際の支援の方法やルールをテーマにグループワークを行い、会議の終わりに団体の運営に関わってもらえる方を募集したところ、10人の方が手をあげて下さり、支援団体の立ち上げに踏み切った。その後、団体に所属するメンバーにて合計4回の検討会議を開催し、会が活動するにあたり必要となる会則・規則等のルール作りや支援の方法、料金体系などを決定していった。 「あし」チーム検討会議の回数：34回		

(別表1-2)

取り組み種別	活動日	人数	活動内容（活動に対する調査/情報共有）
生活の困りごと「ゴミ出し支援について」	R7. 10. 16	9	佐久穂町地域支援事業についての情報交換会
	R7. 11. 12	9	小諸市社会福祉協議会と「ゴミ支援情報交換会」 内容：小諸市の現状と課題、佐久穂町の現状、情報交換会
	R7. 12. 8	2	佐久穂町役場生活環境係から佐久穂町のゴミ集積場などの実態についての聴き取り
	R7. 12月	—	佐久市周辺一般廃棄物収集運搬業者聴き取り（事業内容、個人向け活動内容）
	R7. 12. 23	5	シルバー人材センター（佐久穂支所：嶋崎所長） 内容：シルバー人材センターの会員状況について ゴミ出し支援の状況について 引き受けている仕事内容について 会員が仕事を受ける際の条件について
	R8. 2月	—	生活の困りごと「ゴミ」アンケートの実施 （→民生委員、ふれあいサポート会員、福祉事業所）
生活の困りごと「ファミリーサポートについて」	R7. 6月	—	佐久圏域のファミリーサポートについて調査、情報収集
	R7. 10. 21	5	佐久穂町役場こども課とのファミリーサポートについての打合せ 内容：町と社協の経過報告 佐久穂町の状況 ファミリーサポートにおける町と社協の役割について 今後の連携について
取り組みに対する成果	ゴミ出し支援について、係員4名がチームとなり周辺地域のゴミ出し支援に関することや佐久圏域の一般廃棄物収集運搬業者の情報集を行った。また、シルバー人材センター佐久穂支所から佐久穂町のゴミ出し支援に関する情報交換を行い、シルバーさんの関わりを知ることができた。小諸市社会福祉協議会とゴミ支援情報交換会を行い、他の社会福祉協議会での取り組み状況を共有することができ、ゴミ出し支援のみならず、社会福祉協議会の事業全体の情報共有を継続的に確認できた。 チーム検討会議数18回 ファミリーサポートについて、係員3名がチームとなり、ファミリーサポートの基礎的な検討として、近隣市町村の取組状況の情報収集及び関係機関（こども課）との情報共有・意見交換を行った。その結果、地域の子育て支援施策との役割分担やニーズの把握、担い手の確保等が今後の検討課題として明らかとなった。 チーム検討回数19回		

【関係機関との地域づくりに向けた認識共有】

取り組み種別	活動日	人数	活動内容（主に行政機関等との情報共有と話し合い）
行政/関係機関と打ち合わせ	R7. 11. 19	7	スコープとZoomミーティング【地域福祉活動計画：重点事業：中間点検】
	R8. 3. 16	7	スコープとZoomミーティング【地域福祉活動計画の評価について】
取り組みに対する成果	地域福祉活動計画の評価を進めるなかで見えてきたことは、①実効性を高めるための年間スケジュールへの落とし込み（→年間日程を確保して、予定通り進めていくことを定着させる）②重点プロジェクトの見直し（→重点的に取組むテーマについては毎年変化していくものであるため、毎年度もしくは2年度に1回などの頻度で、プロジェクトの加除をする） 令和8年度の改善の方向性 ○進捗管理（→職員間の共有会議、中間点検、最終評価の3段階で実施する。→各事業の年間スケジュール等にも検討内容を反映させ、実効性を高める） ○重点プロジェクトの再設定（重点プロジェクトの見直しを行い、社協の設定している課題や住民ニーズに即した優先度の高いものに変えていく。また、単年度でPDCAを回していく中で、何らかの成果を出すことができそうな取組、担当者間で情報を共有しておくべき取り組みなど、いくつかの観点から再評価する必要がある） ○町の地域福祉計画との連動（令和8年度は町の地域福祉計画の策定年度にあたる。計画策定のプロセスのなかには、住民に対する意識調査があり、町の動きと連携することで、社協で注力したい事業に対する住民ニーズの把握等にもつなげることができる。また、中長期的に予算や人材等の経営資源を確保したい取り組みについて、計画化していくこともできる年度である。このため、これまでの評価検証結果を活用するとともに、計画見直しににあわせて社協として注力するテーマを明確化し、町と連携して課題解決に取り組める体制をつくっていく年度にすることが望ましい）		

【第一層協議体（コーディネーター）との関わり】

取り組み種別	活動日	人数	活動内容（地区サロン・カフェ）一層プログラム参加と情報共有
1.5層協議体会議	R7.4.21	5	幸せニュースについて
1.5層協議体会議	R7.7.23	5	幸せニュースについて
1.5層協議体会議	R7.11.18	4	幸せニュースについて
認知症学習会2	R7.5.7	3	第1回目打合せ
認知症学習会2	R7.6.20	3	第2回目打合せ
保育園夏祭り	R7.6.27	2	夏祭り準備（アナと雪の女王・ポケットモンスター・妖怪ウォッチパネル作成）
保育園夏祭り	R7.6.30	2	夏祭り準備（アナと雪の女王・ポケットモンスター・妖怪ウォッチパネル作成）
保育園夏祭り	R7.7.4	3	夏祭り打合せ
保育園夏祭り	R7.7.10	—	八千穂保育園 夏祭り参加
保育園夏祭り	R7.7.16	—	栄保育園 夏祭り参加
保育園夏祭り	R7.7.17	—	海瀬保育園 夏祭り参加
認知症学習会2	R7.8.22	2	八郡サロン打合せ
認知症学習会1	R7.9.8	3	宿岩サロン打合せ
スポーツDAY	R7.10.11	—	スポーツDAY しらかば体育館
認知症学習会2	R7.10.15	3	第3回目打合せ
おとこのカフェ	R7.11.26	10	認知症学習会2
ほっとカフェ	R7.12.3	20	認知症学習会2
こまどりカフェ	R7.12.9	7	認知症学習会2
R8年度夏祭り打合せ	R7.12.23	2	しらかばちゃんバック作成
認知症学習会	R8.2.10	2	打合せ
認知症学習会	R8.3.4	55	シルバー人材センター
つながろう作品展	R8.2.2～3.25		作品展参加
各地域サロン	R7年度		認知症学習会開催地区11地区 ・ 住まいと終活学習会開催地区3地区
取り組みに対する成果	第1層協議体との連携により、円滑な情報共有体制を維持することができた。地域住民との対話を通じて、求められるニーズを捉えた事業立案・実行に繋がれたことは大きな成果となった。各サロンやカフェにおいて、第1層CDと協働したプログラム展開や合同ミーティングを実施できたことで、連携の土台は強固なものとなった。 次年度もこの協力体制を軸に、サロンへの参加機会をさらに拡充するとともに、住民自らが地域のあり方を考える「課題解決型ミーティング」の開催を検討し、地域力の底上げを図っていきたい。		

令和7年度 サロン地区別実績表

印なし・・・半日

●・・・1日

※・・・補助金請求なし

	全47地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	開催数	参加人数
旧佐久町（27地区）	大日向一区			5	11		13	● 12	10	● 14				6	65
	大日向二区					10		10			12			3	32
	大日向三区						11	10	16	● 11		12		7	92
							20					12			
	大日向四区		13	15				14	7	14			8	7	82
								● 11							
	大日向五区				14		8	9	8					4	39
	館・旭			9	10		10	14				15	14	7	72
	余地					7			9				10	3	26
	川久保			17	18		17		18				20	5	90
	かさなり			11		8			10					3	29
	下海瀬・赤屋		25	野外 14			31	13	11					5	94
	海瀬新田			17					14			17		3	48
	畑ヶ中		22	● 26	35	20	28	27	21	28	21		28	12	315
									27				32		
	四ッ谷			22	13		17	14	17	21				6	104
	花岡			10		10			11	6		8		5	45
	羽黒下			19	16		15		17			13		5	80
	東町			17			12		13					3	42
	曾原			10	8		7		5					4	30
	平林本郷	野外 13	11	24	10		14	10	13	14	21	野外 14	8	11	152
	平林第一			9			7		8					3	24
	高野町柳翠（第一）	17	● 15	● 19	13	● 18	14	14	19	● 18	14	15	15	13	240
													49		
	榎田・桜町・雁明（第三）		12	15			16	15	15			18		6	91
	三本木		13		11		12		13			17		5	66
	上区第一老人クラブ	19	10					36						3	65
	上区一（久保田・針の木沢・上本郷）				19			11					16	3	46
	上区二（大岳・本郷）							13						1	13
	上区三（影・新田）				13		13		14			11		4	51
	宿岩	12	12	17	12	16	17	10	14	15	18	15		11	158
	小計	61	133	276	203	89	282	243	310	141	86	167	200	148	2,191

令和7年度 サロン地区別実績表

印なし・・・半日

●・・・1日

※・・・補助金請求なし

	全47地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	開催数	参加人数
旧八千穂村(21地区)	清水町			16					7				17	3	40
	千ヶ日向			11			10		9					3	30
	千ヶ日向 いいなクラブ	16	16	15	13 19	18	野外 12	12	14	● 13	● 14	7	8 11	14	188
	上畑第一 上畑中央			16				22				16		3	54
	下畑				11		14			13				3	38
	下畑ニコニコ カフェ	11	15		10	9	11	12	14	12		15	10	10	119
	宮前				11				11			12		3	34
	大門		13	16	14		13	16	16	15				7	103
	高根				11		9						15	3	35
	城山		13 10				15	11 13		8		10		7	80
	佐口			16	16		12	9	8	16				6	77
	うそのくち						9		7				9	3	25
	馬越				10			10				11		3	31
	天神町	15		12			11		12		13		18	6	81
	穴原	13	10	8	10	11	8	10	10	12	8	25	7	19	237
				野外 16	16			16		16	22	8	11		
	高岩	19							17			19		3	55
	筆岩			7		8		5						3	20
	崎田	6		10	9	8		10	7			8	10	8	68
	八郡	15	12	13	13	14	14	13	16		16	14	17	11	157
	大石	● 9	● 9	12	● 7	● 8	● 10	● 10	● 9	● 10	● 10	11	● 10		
				● 12	6			14	9			● 8		17	164
	小計	104	98	180	176	76	148	183	166	115	83	164	143	135	1636
	総合計	165	231	456	379	165	430	426	476	256	169	331	343	283	3827

令和7年度 サロン地区別実績表

OT：作業療法士、PT：理学療法士、MT：音楽療法士、予防：介護予防、野外：野外サロン

	全47地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
旧佐久町 (27地区)	大日向一区			長福寺法要	健康教室 (予防)		健康教室 (OT)	モルック・茶話 会	健康教室 (中村PT)	クリスマス会 (青木さんギ ター)			
	大日向二区					健康教室 (予 防)		健康教室 (MT)			健康教室 (PT)		
	大日向三区						①健康教室 (中村PT) ②秋の法要	健康教室 (OT)	モルック 昼食	野外 (布引温泉)		①健康教室 (予防) ②歌唱教室	
	大日向四区		モルック	健康教室 (MT)			①健康教室 (予防) ②野外 (町内散策)	健康教室 (PT)	健康教室 (PT)	藤の舞の踊			唄の会
	大日向五区				健康教室 (OT)		健康教室 (PT)		健康教室 (予 防)				
	館・旭			青木さんギター	健康教室 (PT)		踊りましょう 楽しく	健康教室 (笑いヨガ)				チーム佐久穂	健康教室 (予防)
	余地きらく会					健康教室 (OT)			健康教室 (PT)				健康教室 (予防)
	川久保			健康教室 (OT)	認知症学習会2		健康教室 (予防)		健康教室 (PT)				ゲーム お茶会
	かさなり			健康教室 (PT)		健康教室 (予防)			健康教室 (笑いヨガ)				
	下海瀬 赤屋		花の寄せ植え	野外 (八峰の 湯)			フラワー アレンジメント	認知症学習会2	健康教室 (予防) 警察官防犯話				
	海瀬新田			健康教室 (MT)					健康教室 (予防)			健康教室 (PT)	
	畑ヶ中		警察官防犯の話	草餅作り ポッチャ	健康教室 (PT)	おやき作り	スターチス ボックス作り	認知症学習会2	①焼きおはぎ作 り ②健康教室 (予防)	カイロ ブラクティック	あんころ餅作り 折紙		①お団子作り・ 歌 ②健康麻雀
	四ッ谷			健康教室 (中村PT)	ポッチャ		健康教室 (予 防)	ヨガ教室	健康教室 (MT)	舞踊 ビンゴゲーム			
	花岡			チーム佐久穂		健康教室 (予防)			健康教室 (PT)	フラワー アレンジ メント		健康教室 (作業療法士)	
	羽黒下			健康教室 (予防)	青木さんギター		健康教室 (MT)		健康教室 (中村PT)			認知症学習会	
	東町			健康教室 (予防)			健康教室 (MT)		健康教室 (PT)				
	曾原			健康教室 (中村PT)	ずくださーず		健康教室 (予防)		健康教室 (MT)				
	平林本郷	お花見	ポッチャ	ポッチャ	お茶飲み サロン		健康教室 (MT)	野外ドライブ (道の駅)	健康教室 (中村PT)	健康教室 (予防)	世代間交流	野外 (もちづき荘)	さくほっこ かるた
	平林第一			健康教室 (OT)			健康教室 (中村PT)		健康教室 (予防)				
	高野町1 (翠・柳)	環境整備 花見打合	野外 (小諸高原 美術館)	サロン・健康教 室 (予防)	環境整備	サロン・健康教 室 (PT)	環境整備 モルック	野外 (布引温泉)	区役員と掃除 区長と相談	館内清掃 健康教室 (MT)	清掃 カラオケ	清掃・歌会	①整備・打合 会食 ②餅つき
	高野町3 (榎田・ 桜町)		れい輪の会	健康教室 (PT)			地区子供と交流 会	健康教室 (MT)	住まいと終活 学習会			健康教室 (予防)	
	三本木		住まいと終活 学習会		健康教室 (MT)		健康教室 (予防)		認知症学習会			健康教室 (中村PT)	
	上区 第一老人	花見・ギター	マレット ゴルフ					三味線 琴演奏					
	上区第一 (針の木沢・ 久保田)				健康教室 (予防)			健康教室 (OT)				健康教室 (PT)	
	上区第二 (大岳・ 本郷)							認知症学習会2					
	上区第三 (影・新田)				健康教室 (介護予防)			健康教室 (PT)	青木さんギター			健康教室 (OT)	
	宿岩	万華鏡作り・体 操	折紙・体操	健康教室 (中村PT)	壁掛け作り 体操	健康教室 (予防)	認知症学習会	折紙で手まり 吊るし作り	健康教室 (笑いヨガ)	ミュージックベ ル	ビンゴゲーム 昼食	手毬吊るし 飾り仕上げ	

令和7年度 サロン地区別実績表

OT：作業療法士、PT：理学療法士、MT：音楽療法士、予防：介護予防、野外：野外サロン

	全47地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
旧八千穂村（21地区）	清水町			今後の話	フラワーアレンジメント								十九夜さん
	千ヶ日向			健康教室（PT）			健康教室（OT）		健康教室（予防）				
	千ヶ日向 いいなクラブ	花壇作り	花の植え付け	歌声喫茶	①草刈り ②れい輪の会	花壇草取り	野外（野尻湖）	紙芝居（小海町）	花壇の片づけ	野外（春日温泉）	しし鍋	来年度計画	①役員改選 ②活動の打合せ
	上畑第一 中央			健康教室（笑いヨガ）				健康教室（中村PT）				健康教室（予防）	
	下畑				健康教室（MT）		健康教室（PT）			健康教室（予防）			
	下畑 ニコニコ カフェ	年間計画	げんでる号について		夏料理について	お茶会	櫻井議員の講話	茂原先生の体操	れい輪の会	保健師 栄養士の話 マジックショー		3B体操実技体験	1年振り返り 来年度の件
	宮前				健康教室（予防）				健康教室（PT）			健康教室（MT）	
	大門		交通安全教室	健康教室（予防）	気軽に出来る体操		健康教室（PT）	認知症学習会2	健康教室（MT）	ミュージックベル			
	高根				健康教室（PT）		健康教室（予防）						健康教室（MT）
	城山		①花壇準備・お茶 ②花壇花植え				花壇整理片付け	①花壇片付け ②健康教室（予防）		健康教室（OT）		健康教室（PT）	
	佐口			ずくださーず	健康教室（中村PT）		気軽に出来る体操	健康教室（笑いヨガ）	認知症学習会2	健康教室（予防）			
	うそのくち						健康教室（笑いヨガ）		健康教室（PT）				健康教室（介護予防）
	馬越				健康教室（笑いヨガ）			健康教室（予防）				健康教室（中村PT）	
	天神町	ずくださーず 総会		健康教室（予防）			健康教室（OT）		輪投げ大会		健康教室（中村PT）		チーム佐久穂
	穴原	会議	卓球	①コース・会 ②野外サロン （権現の湯）	健康教室（予防）	茶話会	卓球	①卓球 ②健康教室（中村PT）	折紙	①忘年会 ②ボッチャ ③健康教室（MT）		①ボッチャ ②七福神練習	①旅行の件 ②1年の反省
	高岩 中央	総会・お花見							健康教室（PT）			健康教室（予防）	
	筆岩			健康教室（笑いヨガ）		健康教室（予防）		健康教室（PT）					
	崎田	野外サロン （道の駅）		健康教室（PT）	ずくださーず	健康教室（MT）		健康教室（予防）	気軽に出来る体操			青木さんギター	お茶会 住まいと終活 学習会
	八郡	お茶会	懇談会	懇談会	お茶会	認知症学習会2 お茶会	お茶会	お茶会	情報交換		健康教室（予防）	健康教室（OT）	健康教室（PT）
	大石	カゴ作り	カゴ作り	①健康教室（予防） ②カゴ作り	①カゴ作り ②サロン	カゴ作り	カゴ作り	①カゴ作り ②健康教室（中村PT）	①カゴ作り ②認知症学習会2	かご作り 忘年会	カゴ作り	①健康教室（OT） ②カゴ作り	カゴ作り

在宅福祉サービス課

1 居宅介護支援事業

(1) 居宅介護支援事業

- ・介護が必要になった場合においても、利用者様がその人らしく自身の持てる力を発揮して、可能な限りご自宅で自立した生活が出来るように、利用者様やご家族の意向をお聞きし、ケアプランを作成しました。サービス担当者会議を定期的開催し、関係事業者を含め情報を共有し、ケアプランの検討を行いました。
- ・地域包括支援センターと利用者様の情報共有や相談等行い、連携を図りました。
- ・町内の他の居宅介護支援事業所と3ヶ月に1度、事例検討会や地域の課題、保険者への要望等を情報共有し、質の高いケアマネジメントが実施できるよう検討しました。
- ・日頃から地域の医療機関や訪問診療医、訪問看護ステーションと連携を図り、利用者様の心身の状態について相談し、入退院時には情報を共有しカンファレンス等行い、退院後も望む暮らしができるよう支援しました。Zoomを活用し連携することで、業務の効率化を図りました。
- ・朝のミーティングで、それぞれの予定確認や利用者様の情報を共有し、週1回、担当するケースについて進捗状況や課題等職員全員で相談、共有しました。休日の電話対応を当番制にしたことで、職員の心身の負担軽減を図りました。
- ・地域包括支援センター等が開催する虐待や認知症等の研修会に参加し、知識を深めスキルアップを図りました。

(2) 介護予防支援

介護予防支援を実施するため、要支援の認定を受けた方の介護予防サービスが適切に受けられるよう、地域包括支援センターと連携し、利用者様やご家族の意向をお聞きし、介護予防プランを作成し、自立した生活が営めるよう支援しました。

(3) 介護予防ケアマネジメント事業（町受託）

総合事業サービスが適切に受けられるよう、計画・策定及び支援を行いました。

(4) 個別避難計画（町受託）

災害時に一人で避難することが困難な高齢者などについて、あらかじめ「どこへ」「誰と」「どうやって」避難するかを、利用者様・ご家族と確認し、計画を作成しました（実績：19件）。

(5) 在宅介護者リフレッシュ事業（町受託）

令和7年度は、7/15（参加者10名）、11/6（同10名）、3/11（同9名）の計3回開催しました。参加者の皆さんは、介護者の情報交換、悩みや相談、仲間づくり等の交流で親睦を図り、心身ともにリフレッシュされました。

2 訪問介護事業

- (1) 訪問介護事業（介護保険事業：身体介護、生活援助）
- (2) 総合支援事業（相当サービス）
- (3) 障がい福祉サービス事業（居宅介護）
- (4) 地域生活支援事業（社会生活を送る上で必要な外出の移動支援）
- (5) 介護保険等適用外自費サービス事業

- ・要介護の利用者様に対し、身体介護と生活援助を組み合わせた訪問が増えました。
- ・利用者様の日々の状況変化を受け、各関係機関やご家族との連携がさらに強まりました。
- ・要支援の利用者様が増加し、掃除や買い物等の生活援助を行いながらの安否確認が重視された一年でした。
- ・特定事業所加算Ⅰの取得継続ができました。
- ・移動支援については有資格者の体制が整わず、個別支援からグループ支援へと変更することでサービスを継続しました。
- ・サービス介入の事前準備として、自費サービス事業にて環境整備を行い、スムーズな在宅介護へつなぐことができました。

3 通所介護事業

- (1) 通所介護事業

○高野町デイサービスセンター「ふれあい」

- ・利用者様が快適に過ごすことができるよう、なじみの環境を整え（席順の配慮など）、必要なサービスを提供することに努めました。
- ・階級に応じた研修に参加し、スキルアップに努めました。
- ・館内備品の消毒、こまめな手指消毒を行いました。送迎時には、利用者様の検温・体調確認を行い、感染予防に努めました。
- ・ヒヤリハット、事故報告書の内容を職員で共有し、再発防止に努めました。

○八千穂デイサービスセンター「こまどり」

- ・利用者様の出来ること、得意なことを生かしながら、一人ひとりにあったサービスを提供することに努めました。
- ・ヒヤリハット、事故報告書等により、職員間で情報共有し、一人ひとりが自分のこととしてとらえ、再発防止や事故防止に努めました。
- ・朝の送迎時の体温測定、到着後や昼食・おやつ前の手指消毒、換気等を行いました。また、毎日施設内の備品等の消毒も行い、利用者様、職員の体調に留意し、感染予防に努めました。
- ・専門職の知識を生かし、個別計画に沿って認知症ケアや機能訓練を行いました。

○宅老所「よりあい亭」

- ・よりあい亭は定員 10 名の小規模の地域密着型通所介護事業所です。地域に密着し、人と人との関わりの中で家にいるような安心して落ち着いて生活できる環境の支援を行いました。
- ・利用者様一人ひとりがやりがいをもってできること、得意なこと、好きなことを活かせる環境づくりに努めました。
- ・サービスの質の向上のため、職員が研修等に参加し、スキルアップを図りました。
- ・感染予防の徹底により、集団感染することなく継続的にサービスを提供することができました。
- ・事故報告書やヒヤリハット報告書の情報を職員全員で共有し、原因や予防策を考え、再発防止に努めました。そのほか、にっこり報告が 2 件ありました。
- ・利用者様、ご家族、地域の皆様、他事業所の皆様との関わりを大切にし、多くの人に「よりあい亭」を知っていただくため、また新規利用者様獲得のために、「よりあい亭だより」を年 3 回、及びパンフレットを発行しました。
- ・季節の行事として、いつものドライブやお祭りのほか、クリスマス会のケーキづくりを行いました。皆さんとても上手においしくできました。
- ・洗濯ができない利用者様に代わり、洗濯のサービスを提供しました。入浴後にきれいな洋服に着替えることができ、好評でした。
- ・体力や筋力の維持・向上のため、午前と午後に椅子体操を行いました。
- ・地域密着型として、地元三本木地区の住民の皆様に協力いただき、農地の管理、除雪作業を一緒に行っていただきました。

(2) 通所型介護予防事業いきいき倶楽部（通所型サービス A）

- ・利用者様の心身機能及び生活機能の維持向上につながるサービス提供と転倒予防のため、毎回ラジオ体操といきいき体操を行い、また、年 1 回理学療法士による個人の評価・指導を受け、筋力の維持向上を図りました。
- ・口腔機能向上のため食事前には口腔体操を行い、年に 1 回、歯科衛生士による個人への口腔内観察と口腔指導をお願いしました。

令和 7 年度 社会福祉法人佐久穂町社会福祉協議会介護保険・障害者自立支援費・受託事業利用状況(No.1)

介護保険

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R5年度	R6年度	前年度 比
① 介護 給付	居宅介護支援事業																
	要介護1	31	30	33	31	30	28	33	33	36	33	32	33	383	523	375	8
	要介護2	38	37	35	34	30	31	36	30	31	33	34	35	404	459	464	-60
	要介護3	25	29	31	32	28	29	29	27	21	20	21	24	316	324	301	15
	要介護4	12	14	13	13	13	14	16	13	13	9	12	11	153	154	178	-25
	要介護5	10	12	10	11	10	14	13	13	12	14	8	9	136	61	78	58
	合計	116	122	122	121	111	116	127	116	113	109	107	112	1,392	1,521	1,396	-4
	訪問介護事業																
	利用者数	46	42	44	42	43	42	48	46	43	42	41	47	526	398	517	9
	延べ回数	751	620	751	561	552	659	762	656	590	592	532	623	7,649	5,359	7,321	328
	通所介護事業【ふれあい】																
	利用者数	85	84	85	83	80	81	81	84	73	68	69	71	944	984	975	-31
	延べ人数	752	797	768	756	707	710	712	686	548	489	515	590	8,030	8,018	7,977	53
	通所介護事業【こまどり】																
	利用者数	60	58	59	67	64	65	68	67	65	56	59	57	745	679	694	51
	延べ人数	523	546	525	570	507	544	588	520	476	472	467	474	6,212	4,861	5,653	559
	通所介護事業【よりあい亭】																
	利用者数	17	18	16	18	15	16	18	17	18	19	17	17	206	231	220	-14
	延べ人数	139	180	165	188	163	170	180	177	167	150	150	167	1,996	2,255	2,075	-79
利用者数計		324	324	326	331	313	320	342	330	312	294	293	304	3,813	3,813	3,802	11
延べ人数計		2,281	2,265	2,331	2,196	2,040	2,199	2,369	2,155	1,894	1,812	1,771	1,966	25,279	22,014	24,422	857
② 介護 予防・ 日常生 活支援 総合事業	介護予防支援																
	要支援1	7	7	6	8	6	6	6	6	6	6	6	5	75	-	-	-
	要支援2	25	20	24	20	24	21	24	26	25	23	24	22	278	-	-	-
	利用者数	32	27	30	28	30	27	30	32	31	29	30	27	353	364	359	-6
	介護予防ケアマネジメント																
	利用者数	1	1	1	2	2	2	2	2	3	3	2	3	24	-	22	2
	予防・相当サービス 訪問介護事業																
	利用者数	18	15	17	16	17	17	15	19	14	14	12	14	188	222	228	-40
	延べ回数	63	69	70	69	64	70	70	41	59	57	49	57	738	923	963	-225
	予防・相当サービス 通所介護事業【ふれあい】																
	利用者数	5	4	5	5	6	7	7	5	4	4	4	6	62	84	57	5
	延べ人数	18	10	17	20	20	30	32	16	18	18	22	26	247	376	222	25
	予防・相当サービス 通所介護事業【こまどり】																
	利用者数	13	13	13	12	12	12	11	9	12	14	17	16	154	173	175	-21
	延べ人数	83	82	80	97	82	86	85	66	75	84	87	84	991	1,087	1,015	-24
	予防・相当サービス 通所介護事業【よりあい亭】																
	要支援1、2	5	2	4	3	4	3	4	4	5	4	4	4	46	44	62	-16
	延べ人数	29	12	26	26	20	18	25	22	24	22	19	33	276	164	295	-19
利用者数計		74	62	70	66	71	68	69	71	69	68	69	70	827	887	903	-76
延べ人数計		226	201	224	242	218	233	244	179	210	213	209	230	2,629	2,914	2,876	-247
①+②	介護保険 利用者数合計	398	386	396	397	384	388	411	401	381	362	362	374	4,640	4,700	4,705	-65
合計	延べ人数合計	2,507	2,466	2,555	2,438	2,258	2,432	2,613	2,334	2,104	2,025	1,980	2,196	27,908	24,928	27,298	610

令和7年度 社会福祉法人佐久穂町社会福祉協議会介護保険・障害者自立支援費・受託事業利用状況(No.2)

障害者総合支援法

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R5年度	R6年度	前年度比
障害者福祉サービス	居宅介護(ヘルパー)																
	利用者数	6	4	5	5	4	3	3	4	4	2	2	2	44	108	76	-32
	延べ回数	52	54	51	51	50	49	51	52	43	7	7	8	475	811	722	-247
	移動支援サービス(ヘルパー)																
	利用者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	34	25	-1
	延べ回数	11	10	10	11	7	10	12	10	10	10	6	8	115	158	121	-6
地域生活支援事業 (町受託事業)	【ふれあい】基準該当生活介護																
	利用者数	2	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	15	19	24	-9
	延べ人数	16	12	17	9	9	9	11	5	4	4	4	4	104	153	173	-69
	【こまどり】基準該当生活介護																
	利用者数	4	4	4	4	4	4	5	5	5	4	5	5	53	33	40	13
	延べ人数	11	7	9	8	7	7	12	12	11	10	11	13	118	88	101	17
合計	利用者数	14	11	13	12	11	10	12	12	12	9	10	10	136	194	165	-29
	延べ人数	90	83	87	79	73	75	86	79	68	31	28	33	812	1,210	1,117	-305

介護予防・日常生活支援総合事業

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R5年度	R6年度	前年度比
日 常 生 活 支 援 総 合	サービスA【いきいき倶楽部】																
	利用者数	41	39	39	39	37	40	39	42	41	43	43	41	484	617	488	-4
	延べ人数	162	142	142	161	128	145	149	149	147	143	143	162	1,773	2,322	1,820	-47
タ イ ム ケ ア 事 業	デイサービス【ふれあい】																
	利用者数	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	11	10	-8
	延べ人数	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	34	44	-42
	デイサービス【こまどり】(利用者なし)																
	利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

自費訪問介護事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R5年度	R6年度	前年度比
利用者数	3	2	3	2	2	2	4	3	1	1	1	1	25	54	61	-36
延べ回数	11	9	24	14	11	16	22	19	17	17	16	1	177	186	214	-37

4 配食サービス事業

給食事業では、より安全に摂取しやすい食事ができるよう努めてきました。また、日々の食事提供に加え、利用者様に喜んでいただけるような行事食にも力を入れてきました。誕生月の歌、写真とケーキには、利用者様、ご家族から喜びの声も届いています。

5 佐久穂町高齢者等移送サービス事業実績（自家用有償旅客運送輸送実績）

社協単独事業として、高齢者及び障がい者の方で、デマンド型乗り合いタクシーや普通タクシー等の公共交通機関を利用することが単独で困難である方が自宅から医療機関等の通院・受診・定期検査・入退院等への往復に対し利便を図り、社会福祉の向上に寄与するため、移送サービス事業を実施しました。

令和7年度は利用実態に沿うよう料金改定を行い、11月より通常体制にて再開しました。

《概況》

自家用有償旅客運送自動車数：4台

車いす車両2台（軽自動車1台）・セダン等車両2台（軽自動車2台）

福祉有償運送旅客範囲（重複該当含）：身体障害者、要介護認定者、その他障害者

《移送実績》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数(人)	2	2	2	3	2	2	2	2	6	4	3	6
移送回数(回)	18	17	18	19	12	10	12	8	17	14	8	14

6 憩いの湯開放事業（八千穂老人福祉センター）

八千穂老人福祉センター内のお風呂に、60歳以上の方に無料で入浴をしていただきました。（開放日：月～金（祝祭日・年末年始を除く）午後1時～午後4時）

《憩いの湯開放事業（八千穂老人福祉センター）実績》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数(人)	36	34	30	26	30	41	25	27	37	51	48	64	449